

# 2TPなう

2年7組  
クラス通信 No.07  
平成29年12月27日発行

二学期末考査を終え、一年の締めくくりを迎えるにあたり、この一年間を振り返り、新しい年を迎え、新年早々、良いスタートが切れるように、しっかりと準備をしましょう。

## 二学期終業式校長式辞

二学期も本日で終業式です。勉強、部活動行事等様々な取り組みがありました。今振り返ってみてどうでしょう。

二学期の始業式で九州北部地方の豪雨災害に関わって募金をお願いしました。生徒会の人、PTAさんに協力を頂き、九月半ばに集まった募金を大分県に持参しました。豪雨災害から二ヶ月ほどが過ぎていましたが、山から落ちてきた岩で倒壊した家、土砂に埋まったままの家等、まだまだ悲惨な状況が見受けられました。詳しくは「かんなび」に載せていますので、そちらを読んでください。

間もなく、クリスマス、お正月がやってきます。それにちなんだお話をします。十九世紀のアメリカで出された小説「賢者の贈り物」の話です。ある若い夫婦がいました、お互いの事を思いやる仲睦まじい夫婦でしたが、非常に貧しかった。クリスマスを間近に控え、互いにプレゼントを贈ることが出来ない。妻はとてもきれいな髪の毛

が自慢で誇りでした、夫は凄く素敵な懐中時計を大切に使っていました。夫婦は互いに、妻の綺麗な髪の毛に合う髪飾りを、夫の懐中時計に合う鎖をプレゼントしようと思いました。クリスマスの日、夫は妻を見



て驚きました。あの自慢の綺麗な髪の毛が、妻は夫の懐中時計がないことに気が付きとても驚きました、夫婦は互いに自分の大切なものを売り、相手のためのプレゼントを用意したのでした。お互いの相手を思いやる気持ちで、プレゼントしたそのものは無駄になったけれども二人はお互いの事を思いやる気持ちという宝物を手に入れました。髪の毛はやがて伸びる、懐中時計も頑張れば買い戻すことが出来る。つまりそのプレゼントは何年か後には意味を持つてくるかもしれないという事なのです。ここで言いたいのは、相手を思いやる気持ちを持つて欲しいという事です。その思いは決して無駄になる事ではなく、やがて実を結ぶ事でしょう。今は役に立たないかもしれないですが、

## 二学期末考査の結果出ました

クラス平均点は六十五・四点でした。前回の二学期中間考査が六十・九点、前々回の一学期末考査が六十一・一、一学期中間考査が六十四・九点でした。結果を見れば今回の考査に対する取組状況は本当によく頑張れたと思われま

ではなく、研修旅行、標準テスト、情報技術検定追受験等の行事が盛りだくさんの三学期です。学年末考査を今回以上



に頑張つて、更なる飛躍を願います。考査終了直後の感想文を紙面の都合で申し訳ないですが一部紹介します。

「次のテストでも勉強する時間を作つて出来るだけ今回のテストよりも上を目指して頑張つていきたいです」、「何かの教科で一番を取れるように、この目標を達成したいと思った」、「テストが終われば冬休みで、冬休みが終われば研修旅行です。正直スキーとかスノーボードより沖繩とか北海道とか行って観光とかの方が良いけど、これはこれで楽しもうかなと思います」、「勉強はしたけどどしかり身についていなかった感じだったので、次で二年生最後になるテストの学年末テストで今回の分を取り返せるようにしたい」、「今回のテストは自分の中では駄目だと思います。正直全然勉強していません。計算技術検定があつたので勉強する気になれず、勉強していません。その点が反省点だと思います」、「当たり前だけど、色々なことが終わつていって、あつという間に研修旅行です。高校生活で一番のビッグイベントだと思うので、良い思い出になるようにしっかりとルールを守つて楽しみたいと思います。テストの結果が良い結果でありますように・・・」、「冬休みは時間は少ないようで沢山あるので、コツコツ勉強したいと思います」、「二〇一七

年はそんなに大きなことはなかったけど、ミサイルとか台風とかで、取敢えず今を生き延びることに感謝しています。来年は大学の事、進路の事と本格的に時が動きます。なので頑張りたいです。」、「家で勉強している時 iPhone がずつと気になつて全く集中できなかったたので、次は学校でやつて帰りたいと思いましたが」、「問題がわからなくて、さぼってしまった分のつけが回つてしまったかなと感じた」

考査が返却されてみんな何を思いましたか。私自身は君たちに厳しい言葉を投げかけました、でもへこたれないで下さい。決して無駄な努力はないのです、現状に安心して、気を緩めることなく、標準テスト、学年末考査を今以上に、更なる上を目指して継続的な努力を願います。

## 検定試験の結果



考査の感想の中にもありました、いくつかの検定試験が行われ、それに向けて受験した生徒は本当によく頑張つて、放課後の講習に参加をし、検定試験合格目指して必死になつて努力をしました。クラス通信五号でお知らせしましたが基礎製図検定、そして十一月十七日に計算技術検定二級の二つの検定試験を受験しました。基礎製図検定は昨年受験して十一人が合格し、再度講習を受講した生徒が、合計十五名合格をしました。

計算技術検定二級について、昨年から案内をしていたのですが、進学を希

望している生徒、そして過去間を見て興味を持った生徒を募り、結果として十五名の生徒が受験をし、十名の生徒が合格をしました。本校でも機械技術科でこれだけの人数が一度に二級を受験することは前例がなく、併せてこれほどの人数の生徒が合格をすることはありませんでした。今回の合格率はまだ発表になっていませんが、前回の二級の全国平均合格率は約十二%、京都府に限ると約七%弱となります。我がクラスの場合、合格率六十八%となり、



合格した生徒の頑張りがわかっていただけののではないのでしょうか。ただし、残念ながら、合格に至らなかった生徒も科目合格という事で三科目中二科目または一科目合格しており、次回に合格できる可能性のある生徒です。次の頑張りを目指します。

基礎製図検定、計算技術検定二級合格者の素敵な笑顔をお届けします。

計算技術検定二級合格者一覧

片畑・加納・川越・小西・齋藤・西岡・林ま・船川・吉川・吉田以上十名

### 研修旅行に向けて

新学期を迎えると早々に研修旅行です。木島平スキー場で三泊四日のスキー・スノーボード研修です。生徒たちの中にもまだ随分先やと思っていたのに、もう目の前やなんて言葉が聞こえてきます。保護者の皆様には参加同意書をご提出頂き、おそろくこの冬季休業中には、生徒らは思い思いに準備を始めるのではないかと思います。二学期の終業日に研修旅行委員会ニュースを配布しました。宿泊するホテルに関して一組の研修旅行委員さんが調べて作ってくれたニュースとその裏面に研修旅行の持ち物チェック表を印刷させて頂きました。保護者説明会でも説明いたしました。必要と思われるもの、必要なものを書かせて頂いておりますので、こちらもご確認ください。

研修旅行に向けて、スキー・スノーボードの希望調査を行い、講習班を基本男女別で、同レベルの生徒同士で構

成しています。現地にて講習を受ける中で、上達具合により若干の講習班の移動はありますが、合計六回の講習で、ベテランのインストラクターの方から指導していただき、初心者の方も安心して上達できるようになっています。今から上手く滑れるかどうか不安な人へ、大丈夫ですよ、指導のプロが付いています。安心して指導をよく守って、怖がることなく目一杯楽しんでください。

我がクラスの宿舍での部屋割りですが、十人毎の三部屋です。ゲレンデでは講習班での生活ですが、ゲレンデ以外ではこの部屋毎の班で生活していきます。校長先生の式辞にもありましたが、相手の事を思いやる気持ちを忘れないで下さい。

保護者の皆様へのお願いです。研修旅行が近づいてきました。生徒達は期待に胸を膨らませ、ウキウキしているでしょうが、どんなに期待をしても、どんなに待ち焦がれても、参加できない場合がいくつかあります。一つ目はインフルエンザです。昨年は現地で大量の生徒がインフルエンザを発症し、帰路のバスは十名以上の発症生徒が別ルートで先に学校へ戻ってきました。万能ではないのですが、インフルエンザの予防接種をしていただくなり、人ごみへの外出を避けて頂くなり、早寝早起き等の規則正しい生活を心がけて、折角の研修旅行に



参加できないことがないように願います。

そして、我がクラスではほとんど無縁ですが、直前に生徒指導上の問題行動が発覚すると、研修旅行に参加できなくなる場合があります。当り前の事、馬鹿にせずとちゃんとやっていたら無関係な話ですが、きっちり和生活するように御指導お願いいたします。

### 担任として・・・

クラス通信七号、最後までご覧いただきありがとうございます。前回から約二ヶ月間発行が止まっていました。この間も、生徒たちは本当に一生懸命二学期を頑張つて過ごしました。担任として、生徒たちの可能性に期待する部分があり、頑張つてはいるのですが、更なる上を目指して欲しい気持ちから、かなり厳しい言葉をかけてきました。もう高校生生活も折り返しを過ぎました。ここまで資格取得を頑張り、日々の生活の中で提出物を締め切りを守つて出すという、当たり前のことに関しても、殆どの方が必死になって締切を守ろうと努力しています。まだ終わってないです。まだまだ発展途上です。ここであつと一息つくことなく、来年も全員揃つての卒業目指し共に頑張りましょう。最後になりましたが、保護者の皆様今年一年、色々な場面で御理解と御協力を頂き本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

谷口 和三